

# 岡崎民報

13. 10. 27  
No. 1155

岡崎市広幡町一の一  
Tel 23の3337  
Fax 21の0712  
日本共産党岡崎市委員会

## 消費税増税中止！なんとしても 二七市で街頭署名「署名したかった」



22日、日本共産党岡崎市委員会は、二七市で、署名行動を行いました。人通りが少なかつたにも関わらず、一時間で29筆の署名がよせられました。

「この署名がしたかった」「食料品は非課税にしてほしい」「もう決まったことでしょう」「共産党は好きだよ」など、いつもより、話はずみまました。みなさんの力で4月1日からの増税をストップさせましょう。

## 2014年度 予算要望書 提出 「市民のくらしをあたためる予算」307項目を要求

日本共産党岡崎市委員会は、来年度の予算要望書を内田市長に提出しました。

今回、緊急対策

- ★ 消費税増税の中止
- ★ 社会保障改悪に反対を
- ★ 福島原発汚水の早期解決

以下の項目を、昨年度の予算要望書に加筆しました。

- 県の福祉医療制度存続
- 生活支援の時間短縮還元
- 要支援の介護はずし、特養ホームの入所条件を狭める改善に反対を
- 介護家族リフレッシュ制度
- 65才以上の障害者の介護サービス無料化
- 高齢者の肺炎球菌、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルスワクチンの定期接種化
- 風しんワクチンの継続
- 空き家対策の条例化
- 阿知和工業団地の中止
- 学校給食無料化
- 男女参画センターの設置
- 平和行進への参加
- 使用済み小型家電リサイクル
- ブラック企業の相談窓口設置
- 太陽光発電の公共施設屋根貸
- 市制100周年での空襲記録



## 生活保護の改悪 自立を阻む生活費削減

8月から生活保護費が改悪され、生活扶助費の金額が削減されました。

具体的にどれくらいの削減があったのでしょうか。

### 4人家族

(40代夫婦、中学生と小学生の子ども)

生活費は 月額6070円減額

### 1人世帯 (75才)

生活費は月額 1070円の減

### その他の加算

#### 障害者加算

障害の程度により  
月額40円～270円の減

#### 母子加算

子どもの人数により  
月額260円～300円減

#### 冬季加算

家族の人数によって  
1人世帯 月額40円  
4人世帯 月額80円減

#### 期末一時金

年一回  
1人世帯 620円減  
4人世帯 28390円減

#### 就労した場合の基礎控除額は

(10万円の収入があった場合)  
380円増

#### 教育扶助費

今回変更なし

月額にするとわずかの金額のように見えますが、高齢者では68000円の支給のうち1070円も削られます。

また、4人世帯で6000円といえ、約8時間分の労働に匹敵します。

生活保護費の削減は、就学援助費、最低賃金、非課税限度額、などさまざまな算定に影響を与えます。

就労してもその労働は2万3600円しか保護費の上乗せが認められません。

## 生活保護から抜け出せない

「生活保護から抜け出したいくても抜け出せない」多くの保護世帯の悩みです。今後、低所得の高齢者も増加します。10月11日までに寄せられた生活保護費の不服申請は1万件にのぼりました。

## 集団的自衛権は危険な戦争への道

### 革新岡崎の会 「憲法学習会」

革新岡崎の会は現在、憲法に関する連続講座を行っています。今回は、憲法と集団的自衛権。

講師の川口創弁護士は、多彩な資料と熱のこもった語りで、安倍政権が暴走を続ける戦争への道についてわかりやすい講



でした。参加者からは「中国とのいさかいは、アメリカに利にならないのでは?」「中国の軍拡の目的は何か?」「実態を知っていることが大切だ」などの質問や意見が出されました。

市議会議員  
鈴木まさ子



市議会議員  
きまた昭子



日本共産党岡崎市委員会

## 国会が始まりました!最前線で闘っている 国会議員のブログをご紹介します



衆議院議員

### 佐々木憲昭

#### 安倍総理は、関係閣僚も排除し独裁的な手法で政策を決定する方針!

今日予算委員会の答弁で安倍総理は、「国家戦略特区」関連法案で、司令塔となる「特区諮問会議」(議長・安倍晋三総理)のメンバーには、厚生労働大臣や農林水産大臣など、「関係分野の閣僚を基本的に加えない」方針を明らかにしました。

関係閣僚の影響力を排除するのが狙いだと言われていますが、あまりにも独裁的な手法だと言わなければなりません。

法案では、会議を経済財政諮問会議と同じ「法定組織」とし、強力な権限を持たせるそうです。そのメンバーは総理のほか、新設する特区担当大臣、官房長官、経済財政担当大臣と民間有識者に限定します。そのうえで、雇用、医療、農業、教育などで財界の言うとおりにならない「岩盤」とされる規制緩和を、トップダウンで強力に推進すると報道されています。

民間有識者とは、財界・大企業側の代弁者でしょう。「世界一、企業が活動しやすい国をつくる」と言いますが、担当する大臣さえ参加させないで、財界直結のトップダウンが実行されるとなると、国民がますます活動しにくく、生きていけないような状況になるでしょう。

いったい誰のための政治でしょうか。こんなことは、絶対に阻止しなければなりません。

#### 郡山市 高齢者福祉と復興財政

70歳以上の寝たきり、認知の高齢者の介護者に年12,000円分のはり・きゅう・マッサージ等施術費助成は介護家族への温かい施策です。おむつ支給や緊急通報装置は介護保険外で独自に行われており保険料にはねかえりません。年6000円分の温泉利用券の制度もあります。介護の認定を受けていない高齢者の住宅改修助成18万円も。

郡山市震災による死者は1名でしたが、庁舎が崩壊し原発から60kmの地点であるにもかかわらず、市域が汚染されました。

330億円の除染費用(全額国費)が当てられましたが、汚染土の中間貯蔵施設はまだめどが立っておらず、各家庭に埋められているとのこと。東電に損害賠償請求もおこしたとのことでした。街中には、除却された建物の空き地が点在し、復興にはまだ遠い状況がうかがわれました。

## 千葉県船橋市・福島県いわき市、郡山市 視察に行きました。

右から  
鈴木まさ子 岡崎市議  
大村よしのり 豊田市議  
根本みはる 豊田市議  
きたまた昭子 岡崎市議



日本共産党岡崎市議団は豊田市議団とともに中核市(非県庁所在地)の3市を訪問し「公共交通」「高齢者福祉」「復興財政」「支所機能」「こども発達相談センター」を視察しました。

#### 船橋市 こども発達相談センター

西船橋駅の近くにあるセンターには、健診などで保護者から相談があったり、保健師から勧められた親子が相談できる窓口となっています。岡崎市では現在、そうした常設の窓口はげんき館のキッズコーナー一か所のみで、発達しょうがい専用の通所施設はありません。船橋市のセンターには心理療法士、言語療法士などが正規職員として配置されています。



相談室(船橋市)

#### いわき市 公共交通ビジョン



新常磐交通バスの前で  
(いわき市)

いわき市の市域は1231km<sup>2</sup>と岡崎市と豊田市を合わせた広さです。昭和41年に5市4町5村が合併してできました。

広大な市域で、公共交通はJR鉄道と私鉄バス。多くがマイカーがなければ生活できない状況です。市内14地域のうち2地域には公共交通がまったく空白です。平成23年度につくられた「生活交通ビジョン」をもとに

今後地域にこまめに入って、公共交通の必要性や可能性について住民ときめこまかな懇談に入っていくという点では岡崎市と同じ状況ですが、いわき市の総合交通対策室長は「支所単位ではなく、もっとこまめに入っていきたい」と意欲を語ってくれました。

いわき市は、震災と福島原発事故で震災後除染や復興の作業員と、原発避難者で3万人余り人口が増加。しかし、市内のある地点では右のように高い放射線量のところも。



いわき市には支所が12か所、そのうち4つの基幹的支所には、保健福祉センター、税務事務所、土木課、まちづくり活動担当が配置され、のこりの8つの支所でも福祉・土木・まちづくり・税などの関係課が配置されています。岡崎市や豊田市よりも便利です。



郡山市の開成公園には、9.11同時テロ家族会から、東日本被災地に贈られた折りヅルのモニュメントがありました。ヒロシマで亡くなったサダコの折りヅルがニューヨークトリビュートセンターに飾られているとのこと。モニュメントの前で 岡崎市議団